

様式 1（介護ロボット等モニター調査事業 資金交付申請書）

平成 28年 12月 5日

公益財団法人テクノエイド協会 殿

（申請者）

〒230-0045

住所 神奈川県横浜市鶴見区末広町1-1-40

横浜市産学共同研究センター実験棟F区画

事業者名 WHILL株式会社

担当者所属 営業・マーケティング部

担当者名 久保田 洋介

電話番号 045-633-1471

電子メールアドレス y_kubota@whill.jp

介護ロボット等モニター調査事業 資金交付申請書

貴法人が福祉用具・介護ロボット実用化支援事業の一環として行う「介護ロボット等モニター調査事業」について、下記の書類を添付して申請します。

記

1. 介護ロボット等モニター調査計画書（別紙）

2. 会社概要（任意様式）

（本書類の取り扱い等について）

- ご提出いただく「モニター調査計画書（別紙）」は、介護施設等とのマッチングのために公開いたします。公開可能な範囲において、できる限り記載してください。
- 「モニター調査計画書（別紙）」は、介護施設等とのマッチングに際して、インターネット等を通じて登録協力施設等へ情報提供します。
- 依頼する案件について、モニター調査に協力いただける介護施設又は団体等が現れない場合には、実施できない場合もあることを予めご承知置きください。

(別紙)

平成 29年 1月 10日

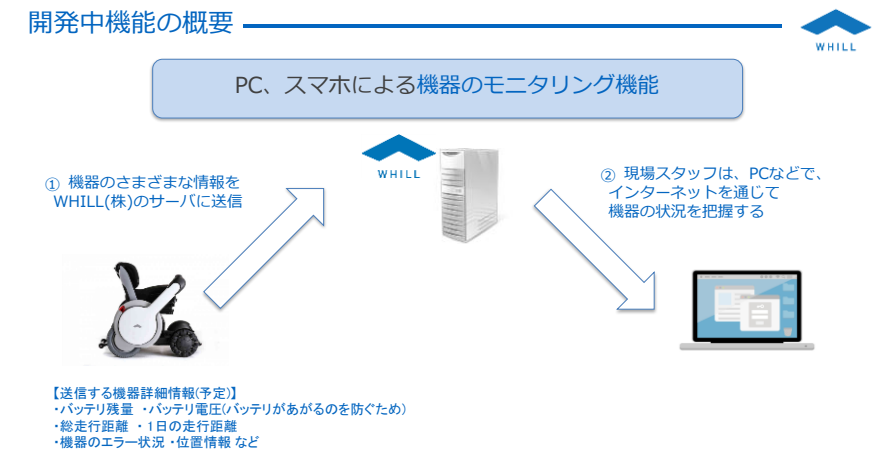
介護ロボット等モニター調査計画書

1. 申請者の概要

事業者名	WHILL株式会社	
担当者名	久保田 洋介	
担当者連絡先	住所	〒230-0045 神奈川県横浜市鶴見区末広町1-1-40 横浜市産学共同研究センター実験棟F区画
	電話	045-633-1471
	電子メールアドレス	y_kubota@whill.jp
主たる業務	1. モビリティと福祉機器と医療機器の開発、製造、生産、販売 2. プロダクト製品の開発、製造、生産、販売 3. アプリケーション等のシステム開発 4. 社会交通システムの企画、またそれに伴うシステム、デバイスプロダクト開発、等	
主要な製品	WHILL Model A、WHILL Model M	
希望する施設等の種類・職種等	有料老人ホーム リハビリテーションセンター デイサービス（外出支援サービス）など	
希望するエリア	神奈川県、東京都近郊	
その他	特に無し	

2. 申請機器の概要

機器の名称（仮称）	WHILL Model AF
機器の概要 （写真添付）	1. 主な対象者 脳出血等による片麻痺、脊損、頸損による四肢麻痺、膝や下肢に痛みがあり、歩行時間が限られている等の症状をお持ちの方。 2. 目的 対象者の方にWHILLに乗って頂き施設内外を移動してもらうことで、日常生活のQOL向上を確認する。 また、施設職員・介助者の方向けにモニター機能を用意し、機器の状

	態や利用者の居場所を遠隔で確認できるようにし、施設職員・介助者の負担軽減に繋がるかどうかをヒアリングする。 3. 写真 開発中機能の概要  PC、スマホによる機器のモニタリング機能 ① 機器のさまざまな情報を WHILL(株)のサーバに送信 ② 現場スタッフは、PCなどで、インターネットを通じて機器の状況を把握する 【送信する機器詳細情報(予定)】 ・バッテリー残量・バッテリー電圧(バッテリーがあがるのを防ぐため) ・総走行距離・1日の走行距離 ・機器のエラー状況・位置情報 など 4. 使用方法 通信モジュールを搭載したWHILL Model AFを貸与し、2週間～1ヶ月程度施設で利用して頂く。WHILL本体の利用方法については販売品と特に変更なし。モニター機能については別途現地で説明予定。
現在の開発状況と課題	機器に関するリスクアセスメント（安全性の評価と確保対策） 以下のリスク軽減対策を施している。 ・意図しない発進を防止する設計 →電源オン時にマウス操作がされている場合、エラーとなり起動しない。移乗操作（シートスライド）時は発進しない。 ・最高速度を下方変更するための機能付加 使用者の身体的能力及び運転適性が低下した場合、最高速度の下方変更等が可能である。 現在の開発に関する課題 ・施設内で利用する際にモニター機能で確認したい項目を知りたい。 ・施設内で利用する際にどの程度の負荷であれば現実的に利用できる（する）機能か知りたい。

3. モニター調査の内容（お願いしたい内容をできるだけ具体的に記載してください。）

モニター調査でお願いしたい事項は大きく3つあります。

- ① WHILL利用者のQOL変化、介助者の負担軽減をアンケート方式で回答頂きたい。
- ② 施設内外での利用可能範囲や収納場所、充電場所の確認等、施設利用に問題がないかの確認。また、施設職員・介助者が遠隔モニター機能を利用する場合、使用する場所、システム環境の確認。
- ③ 施設内でのモニター機能の有用性の確認。

事前に利用者の状態、施設の設備周りをヒアリングさせていただきます。

利用者の方は、現状使われている車いす等があるとなお良いです。

動線の確認、充電場所の確認をしますが、事前にカタログの寸法は見ておいて頂けると助かります。施設内外での利用時間等がわかるとなお良いです。

2週間～1ヶ月程度、通信モジュールを搭載したWHILLを貸与いたします。貸与時には現地でWHILLの操作説明、モニター機能の説明等を実施します。

対象の方数名にWHILLに乗って生活して頂き、乗る以前と以降でどう生活が変わったかをアンケートで回答頂く予定です。

また、可能であれば施設職員の方にモニター機能を操作して頂き、期間中にどの程度モニター機能を使ったか役に立ったかどうか、こんな機能があった方が良い等をヒアリングさせていただきます。

その他ご要望がありましたら決定後直接ご相談ください。

（注）必要に応じて記載欄を増やしてください。

Design your own road

www.whill.jp

WHILL株式会社

〒230-0045 横浜市鶴見区末広町1-1-40
横浜市産学共同研究センター実験棟F区画
電話：045-633-1471 FAX：045-633-1472
メール：info@whill.jp

 0120-062-416

土・日・祝日を除く平日：9:30～17:00



 GOOD DESIGN AWARD 2015
グッドデザイン大賞


WHILL



WHILL

Design your own road

WHILLは、あなたのためにデザインされた、
「パーソナルモビリティ」です。

「100m先のコンビニに行くのをあきらめる」

一人の車いすユーザーのこんな言葉からWHILLの開発は始まりました。

100mというわずかな距離を移動する際にも、

社会的な不安や物理的なリスクを感じている人がいる。

スマートで機能的なモビリティがあれば、その人らしく、

行動範囲を広げられるのでは。

私たちが作りたいのは電動車いすではありません。

車いすユーザーの人も、そうでない人も乗ることができる、

乗ってみたいと思える、まったくあたらしいカテゴリーの

「パーソナルモビリティ」です。



WHILL Model A

高性能な機能とこれまでにない美しいデザインの融合。

私たちが提供するの、シンプルで機能的かつスタイリッシュな移動手段です。

※WHILL Model A は歩道での走行が可能です。

本体価格995,000円(非課税) 送料調整費別

Design

これまでにない、高機能と美しいデザインの融合

WHILLは、誰もが乗りたくなるスタイリッシュなデザインに、洗練された使い心地と直感的な操作性を兼ね備えた、まったくあたらしいパーソナルモビリティです。荷物ホルダーに荷物をかけてシートに乗り込んだら、あとはスイッチを入れて行きたい方向にコントローラーを傾けるだけ。ハンドルを上げたりシートを前方にスライドさせたりすることで、乗り降りやテーブルへのアクセスもスムーズに行うことができます。WHILLはあなたの一部として、あなたらしい移動をスマートに実現します。



マウスコントロール



スイッチ/変速 (5つのLEDはバッテリー残量表示)



荷物ホルダー



前にスライド
するシート

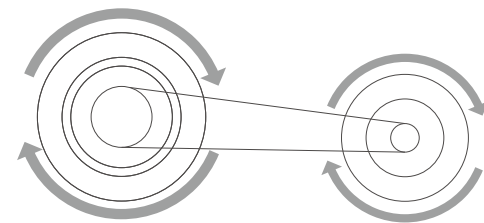
回転する
アーム



Technology

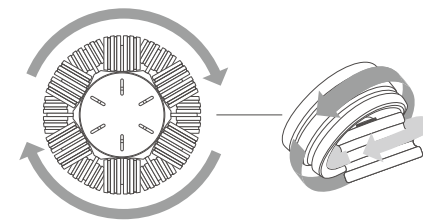
高い走破性と小回りを両立させる特別なタイヤ

屋内用、屋外用、レジャー用——用途に合わせて何台ものパーソナルモビリティを使い分ける必要はありません。WHILLが1台あれば、どこへでも行くことができます。その理由は、WHILLのために最先端の技術を結集し、独自に開発された特別なオムニホイール（全方位タイヤ）。24個の小さなタイヤで構成されるオムニホイール（全方位タイヤ）により、幅60cmのコンパクトな車体は後輪を中心にその場で回転することができます。さらに、パワフルな四輪駆動なので7.5cmの段差や急な坂道に身構える必要はありません。細い路地、砂利道、芝生、でこぼこ道——WHILLで、あなたの行きたいところに出かけませんか。



4WD

後輪と前輪が両方駆動することで
パワーを生みます。

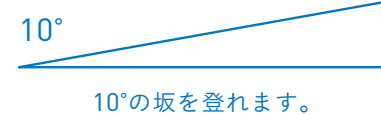


Omni Wheel

一つずつ回転するタイヤが
自由な方向転換を可能にします。



最小回転半径70cm



Software

進化を続けるソフトウェアで、ずっと、もっと便利に

Bluetooth®LEで、WHILLをあなたのiPhoneに接続することができます(*)。細かい速度や加減速度の設定も思いのまま。あなたの一番使いやすいWHILLにいつでも簡単に設定できます。さらに、リモートコントロール機能を使えば、WHILLを降りた後にちょっと隅に寄せておきたい、車のトランクに載せたい、といったシーンにスマートに対応できます。これからも進化するソフトウェアで、あなたのWHILLでできることはもっと広がります。(*) 専用のアプリのインストールが必要です

※介護保険レンタルのModel AKはこのBluetooth機能は付いていません。



iPhoneは、Apple Inc.の商標です。

速度設定パターンの例

USER 1

標準的な設定
低速2km／中速4km／高速6km

USER 2

主に屋内でしか使わない
低速1km／中速2km／高速3km

USER 3

常に外でアクティブに
低速4km／中速5km／高速6km



スピード調整画面

座席スライド画面

鍵機能



Customize

オプション/アクセサリー

WHILLは様々なオプション、アクセサリーを用意しています。

すべて税込価格です。

カラー
ホワイト/グレイの2色
無料



コントローラー
グリップ(左)/マウス(右)
の2種類
無料



アームサポート
肘掛として利用できます。
無料



骨盤ベルト*
※別売り ¥6,264



VARILITEクッション
空気調整でポジショニング
が変更できるハイエンドの
クッションです。
※別売り ¥52,920



VARILITEバック
サポートクッション
Low、Mid、Tallの3サイズ
からお選び頂けます。
※別売り ¥62,640～



フロントタイダウン*
移乗の際や、アクセサリーの
取り付けにも便利です。
※別売り ¥14,688(1組)



リアタイダウン*
バス、車に乗せた際にしっ
かり固定するために便利です。
※別売り ¥9,072(1組)



杖ホルダー(固定型)*
WHILL後部に杖をしっかりと
取り付けられます。
※別売り ¥8,424



RIXEN KAUL
ラメロミニバスケット
耐久性の高いポリプロピレ
ン素材を採用しています。
※別売り ¥15,012～



RIXEN KAUL
スマートバック
ショルダーバックにもなり、
持ち運びに便利です。
※別売り ¥26,352



RIXEN KAUL
ショッピング
カバーがついて便利で、
撥水性のある素材です。
※別売り ¥19,332



RIXEN KAUL
ライゼンタール
軽くて丈夫なアルミフレ
ーム枠を採用しています。
※別売り ¥20,412



カップホルダー
飲み物を気軽に持ち運べます。
※別売り ¥2,484
※取り付けには「フロント
タイダウン」が必要です。



LEDライト
夜道の走行でも明るく安心です。
※別売り ¥6,804
※取り付けには「フロント
タイダウン」が必要です。
iPhoneは、Apple Inc.の商標です。



iPhoneホルダー
常に手元へ置くことが
できます。
※別売り ¥16,200
※取り付けには「フロント
タイダウン」が必要です。



バッテリーチャージャー
職場・施設など、よく行く場所
にもう1つ置くと安心です。
※別売り ¥15,984
※本体には1つ付属しています。



ダストカバー
WHILLを雨・風・ホコリ
などからまもります。
※別売り ¥7,344



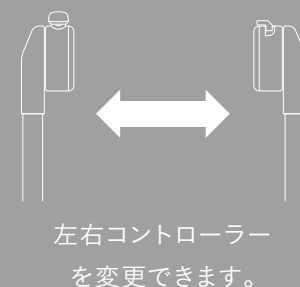
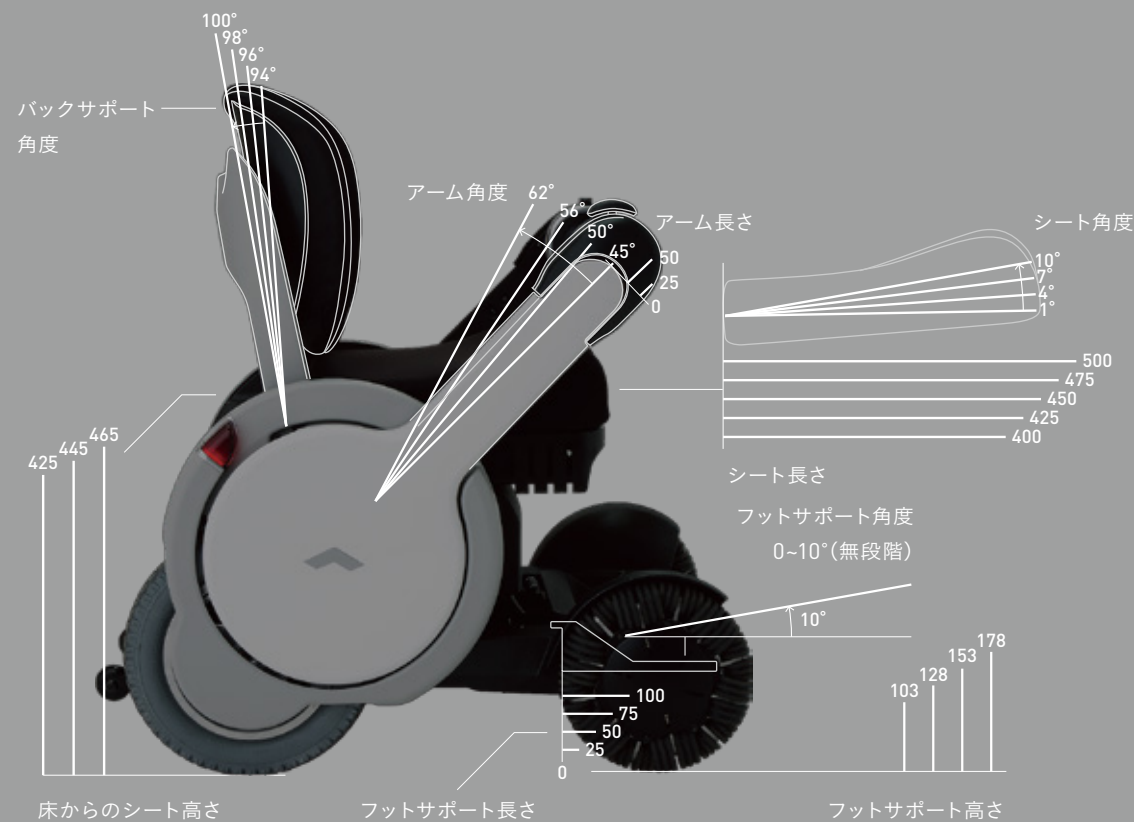
サイドバッグ
アームサポートに取り付けます。
スマートフォンや財布など
小物を入れるのに便利です。
※別売り ¥15,984
※取り付けには
「アームサポート」が必要です。

*本体と同時購入のみ非課税となります。

Fitting

フィッティング

シートの長さ・高さ・角度、フットサポートの長さ・高さ・角度、アームの長さ・角度、バックサポートの角度は、ひとりひとりにフィットするようお届け時に調整いたします。



左右コントローラー
を変更できます。



ソフトウェア調整 (iPhoneで変更できます)
前進速度: 1~6km
後進速度: 1~4km
回転速度: 1~3km
加速: 1~50
減速: 1~50
パワー: 1~100

お客様の身体状況に合わせたクッション、ヘッドレストなどもご用意ができます。

お気軽にお問い合わせください。 WHILL株式会社: 0120-062-416

全ての人の移動を楽しくスマートにするために。ユーザー のみなさまからの支持を頂き、WHILLは進化を続けます。



WHILLは、僕を更にポジティブにしてくれる最強の相棒です。

WHILLの機能をみれば、開発を進める過程で、車いすユーザーの不安や不便さを解消することに注力されたことが手に取るように分かります。優れたデザイン性・走破性・先進性にも惚れ込みました。電動車いすというと、機能面だけを重視しているものが多いですが、WHILLはとにかくカッコイイ。普段から、車いすは何かと目立ちますが、WHILLに乗っている姿だと、周りの方がこちらを見る目も明らかにいつもと違うんです。そういった事から「WHILLで出かける時は、いつもより更にオシャレしよう!」と思えたり、まず何でもやってみようという気持ちにさせてくれます。障害を負ったことで「できない」と諦めていたことが、「できる」に変わります。



30代男性
大塚様

WHILLが来て、第一に気持ちの持ち方が変わりました。

試乗してみた所、車を運転しない私にも、思いのほか簡単に乗って動く事が出来ました。スタイリッシュでありながら、安定感があり小回りがきき、従来の車いすでは大変難儀する段差を軽快に乗り越えられるところなど、スマートさと力強さが気に入っております。またレストランなどでは、シートを前に移動させることができ、前かがみにならずに食事を楽しめ、設計された方々の優しさを身に感じ、大きな感動です。日中一人ではマンションのエントランスにも行けませんでした、4年ぶりに郵便受けに手紙や新聞を取りに行けた時は、本当に嬉しかったです。また新しい人と人の出会いが広がった事も「まずは外に出る事」の大切さをWHILLは実現してくれました。



60代女性
村山様

従来の車椅子のイメージと全く違い、私達のリクエストにぴったりでした。

「街中を気分よく走れる、カッコいい車椅子」を探していて、WHILLを見つけました。気に入っているところは色々ありますが、順番に列举すると、マウスコントロールの操作性、4輪駆動のパワー、小さな回転性能、安定した走行性、乗っている時の爽快感、そしてスタイリッシュなデザインです。外に出た気持ちが増えて、実際に外出の機会が多くなりました。また外出時の動きが早くなり、体に負担もないので、一度の外出で多くの場所に行けるようになりました。そして外出の機会自体が増えたため、歩く機会も増えました。行きたい所に比較的自由に行けるので、外食のバラエティーにも興味を持つようになり、役所や金融機関の用事も苦にならなくなりました。



70代
男性、女性
有田様(左)、
鈴木様(右)

本人も、そして家族も元気にになりました。

4輪駆動で安定しているので、悪路など走っていても転倒する不安が少ない所や、坂道の下り坂でも、コントローラーを押した分しか進まないし、放すとしっかりとブレーキが効いてちゃんと止まってもらえるので近くの畑に行く時にも安心です。周りの人からもデザインが変わっているねとよく声をかけられますし、ひ孫たちが一緒に喜んで乗ってくれます。ちょっとでも外出する時にはいつも乗りますね。カゴは自分で自転車から取って付けてみました。田舎なので車がないと歩いて行ける距離には何もありませんが、3km程度離れた農協、診療所、買い物、床屋に自分の意思で行けるようになり、外出の機会が格段に増えました。



80代男性
吉岡様

WHILLは私の自由の翼です。

2年前に難治性疾患を発症し、長時間の歩行が難しくなり、当初は杖と介助式の車いすで生活していましたが、杖の歩行は疲れてしまって途中で座り込んでしまうこともありま。当時2歳と4歳の子供がいて、主人が車いすを押すと、子供たちをみる人がいないので、家族で出かけることが難しくなりました。しかしWHILLが来てからは、これまで行けなかった息子の幼稚園のお迎えにも行けるようになりました。片手だけで操作できるので、帰り道は手をつないで帰ります。家族で久しぶりにディズニーランドに行った時も子供達のはしゃいで楽しんでた事が本当にうれしかったです。これからもっとWHILLに乗って日本各地を旅行したいと思っています。



30代女性
M様

愛車WHILLで自由自在に!

デザイン性が良いだけでなく、走行性能が非常に高いことに驚きました。スーパー内の細い通路やエレベーターでも小回りが利くからラクラク通ることができ、家の入口の溝も問題なく越えられる。何より通常の車いすとは違う「乗り物感」を気に入っています。最近は何をするにもヘルパーさんに頼むし、それ以外は行動できませんでしたが、WHILLが来てからは車を運転していた時のように、毎日家の周りの散歩やスーパーでの買い物をしています。また50年以上住んでいる街の、車では行けないような細道も、WHILLなら行くことができます。街の雰囲気がとても懐かしいのですが、長年通っていなかったのも、まるで「新たな発見」をしているような気持ちです。



90代
M様

購入／介護レンタル

WHILLのご利用方法は、大きく分けて「購入」と「介護保険レンタル」の2つがあります。
代理店も全国に拡大中です。(最寄りの代理店はホームページでご確認できます。)

購入

対象モデル: Model A
※補装具支給制度対象モデル

購入金額

995,000円

(非課税)送料調整費別

介護保険レンタル

対象モデル: Model AM/AK

レンタル金額

5,000円程度/月(※)

※貸与事業者によって価格が異なる場合がございます。

お問い合わせ・試乗予約の受付はこちら

0120-062-416

土・日・祝日を除く平日: 9:30~17:00

info@whill.jp

1

まずはお電話ください

専門のカウンセリングスタッフが介護保険レンタルの使用に際してご相談させていただき、お近くの貸与事業者を紹介させていただきます。弊社スタッフよりケアマネージャーさんへの相談も可能ですので、まずはお気軽にご連絡ください。介護保険レンタルでは、補装具支給制度でのご相談も承っております。

2

試乗・カウンセリング

ご希望の方にはご自宅での試乗*を承ります。「自宅周辺の坂道が登れるか試してみたい」「ちゃんと操作できるか運転してみたい」「体にフィットするか試したい」など実際にご試乗いただきご確認いただけます。また安全に使っていただけるよう、徹底した安全運転指導も行います。*場合によっては試乗料金がかかります。

3

納品

試乗から一週間後をめどに納品いたします。WHILLのある生活をお楽しみください。

補装具支給制度の支給実績

補装具費用を給付希望される方は、まずお住いの自治体にご相談ください。申請者にとって生活上必要と認められた場合、購入金額の一部が補助されます*。「普通型電動車椅子」として、全国の多くの自治体で給付対象となっています。
(*多くの場合、差額の自己負担が発生します。)

参考:支給の主な条件

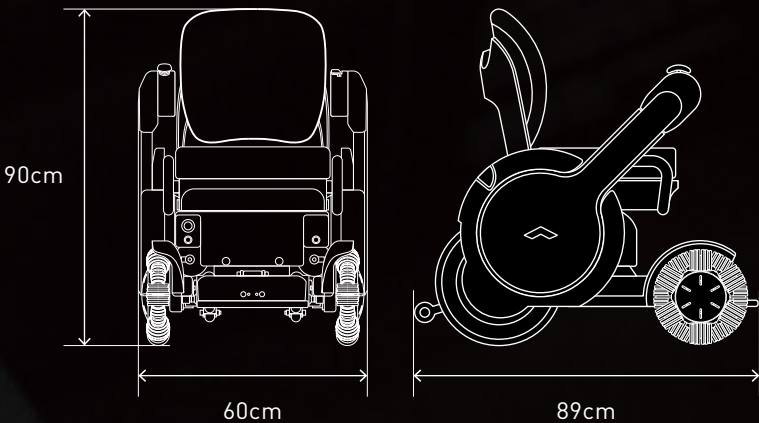
下記の3つの条件を満たす方へ、支給が行われるケースが多くなっております。

①身体要件…三肢麻痺以上、操作能力判断力がある ②環境要件…電動車いすを使える環境にある(例:自宅に車いすを保管できるなど)

③社会的要件…週三回以上外出する理由がある。(例:仕事や家事で外出しなければならない) ※②③によっては、両足の二肢麻痺でも補助がおりる場合があります。(例:自宅前に手動は厳しい坂があるなど)

給付が行われた自治体

東京都(23区、町田市、狛江市、八王子市)、神奈川県(川崎市、鎌倉市、相模原市、大和市)、愛知県(名古屋市)、大阪府(茨木市)、京都府、大分県(大分市)、兵庫県、福岡県、北海道



Spec Detail

最高速度	6km/h
走行距離	20km ※路面状況などにより変化
登坂力	10°
段差乗越	7.5cm
サイズ	長さ89cm×幅60cm×高さ90cm※
最小回転半径	70cm
最低地上高(空車時)	8.9cm
前輪	オムニホイール(全方位タイヤ)
後輪	ノンパンクタイヤ
駆動方式	4輪駆動
ブレーキ	電磁ブレーキ
速度設定	3段階(遅/中/速)
シートスライド	前後15cm
モーター	24V×2
バッテリー	鉛12V 50Ah×2
使用環境	-15℃~40℃
充電時間	9時間
重量	116kg

※バックサポートを取り外すタイプの場合、高さ74cm〜



会社概要

1. 会社名	WHILL 株式会社	
2. 所在地	住所	神奈川県横浜市鶴見区末広町一丁目1番40号F区画
	電話番号	045-633-1471
	FAX番号	045-633-1472
	E-mail	info@whill.jp
	URL	http://whill.jp
3. 設立年月日	2012年5月11日	
4. 事業内容	1.モビリティと福祉機器と医療機器の開発、製造、生産、販売 2.プロダクト製品の開発、製造、生産、販売 3.アプリケーション等のシステム開発 4.社会交通システムの企画、またそれに伴うシステム、デバイス プロダクト開発、等	
5. 資本金	7,000,000円	
6. 主要株主	WHILL Inc.(U.S.A.) 100%	
7. 役員	代表取締役	内藤 淳平
	代表取締役	福岡 宗明
	取締役	杉江 理
	取締役	五實 健治
8. 主要製品	1.WHILL Model A 2.WHILL Model M	
9. 沿革	平成24年5月 WHILL株式会社 法人登記 平成24年10月 Open Net Work LAB demo day 第五期生優勝 平成24年11月 Tech crunch TOKYO 2012 Startup Battle 優勝 ※技術系ベンチャーの日本最大のコンテスト 平成26年9月 1100万ドルの資金調達を発表 平成26年9月 WHILL Model A限定50台発売 平成27年1月 台湾において本格量産を開始 平成27年2月 日経優勝製品サービス賞 最優秀賞受賞 平成27年11月 2015年度グッドデザイン大賞（内閣総理大臣賞） 平成28年5月 1750万ドルの資金調達を発表	